

## 11月23日 川西の自然や文化を守る

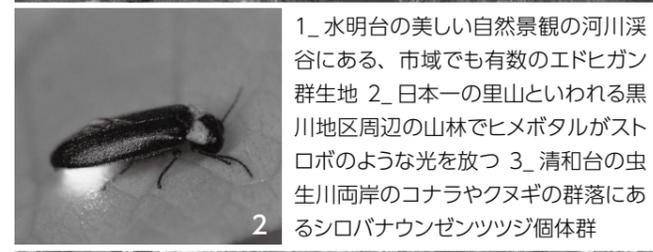
生物多様性シンポジウムで川西のまちづくりを考える

11月23日(祝)午後1時～5時にキセラホールで生物多様性シンポジウムを開催します。テーマは「つながろう！地域を越えてとどけよう！未来へひろがれ！自然活動の輪」。

同シンポジウムでは、自然活動団体と企業関係者、学生がそれぞれの活動や考えを語り合い、「川西の自然のすばらしさ」や「ふるさと川西のまちづくり」を考えます。

第1部のコーディネーターは大阪府立大学助教の上田萌子さん。自然活動などを積極的に行う学生などが登壇し、活動に至った経緯や思いなどについて話し合います。

また、第2部には県立大学名誉教授の服部保さんをコーディネーターに迎え、企業における生物多様性などについて話し合います。



1\_水明台の美しい自然景観の河川深谷にある、市域でも有数のエドヒガン群生地 2\_日本一の里山といわれる黒川地区周辺の山林でヒメボタルがストロボのような光を放つ 3\_清和台の虫生川兩岸のコナラやクヌギの群落にあるシロバナウンゼンツツジ個体群

問い合わせ 環境衛生課 ☎(740)1202

## 11月14日 人権侵害から命を守る

児童虐待・DV防止講演会を開催

11月は「児童虐待防止推進月間」です。  
 また、11月12日(月)～25日(日)は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。  
 同期間に合わせて児童虐待・DV防止講演会を開催します。

児童虐待・DV防止講演会  
 11月14日(水)午後2時～4時にキセラ川西プラザ3階の川西公民館で開催します。

講師に吉備国際大学教授の高橋睦子さんを迎え、



「フィンランドのネウボラから学ぶ」子ども虐待防止に資する切れ目ない支援」をテーマに講演。  
 定員は先着50人。希望者は当日会場へ。  
**児童虐待に気付いたら電話で通報**  
 児童虐待とは、父や母、養育者が児童に対して行う人権侵害です。  
 泣き声が続いている、衣服が汚れたり破れたりしているなど、気になる様子に気付いたら、こども・若者ステーション、または、県子ども家庭センター☎(759)7799に連絡してください。

**DVの相談窓口**  
 DV(ドメスティックバイオレンス)とは、配偶者や交際相手からの人権侵害です。  
 配偶者暴力相談支援センター☎(758)0708では、随時相談を受け付けています。

問い合わせ こども・若者ステーション ☎(740)1152

## 31年4月採用の市職員を募集

事務職(身体障がい者対象)を1人  
 申し込み締め切りは11月14日(必着)

31年4月1日採用の市職員を右記の通り募集します。希望者は、市所定の申込書に必要事項を書き、11月14日(水)午後5時半(必着)までに、市役所4階の職員課へ持参するか、同課へ簡易書留郵便で郵送してください。  
 募集要項は、同課と各公民館、大和行政センター、アステ市民プラザ、中央図書館で配布します(市ホームページからダウンロード可)。1次試験は11月25日(日)です。

【事務職(身体障がい者対象)】  
 募集人員は1人。対象は昭和58年4月2日～平成13年4月1日生まれで、次の要件を全て満たす人。  
 ①身体障害者手帳の交付を受けている②通常の勤務時間(原則、1日7時間45分、週38時間45分)に対応できる③自力で通勤でき、介護者なしで職務遂行可能④活字印刷文の出題・口述の面接試験に対応できる

問い合わせ 職員課 ☎(740)1142

## 晩秋の一庫ダムで健脚を競う

川西一庫ダム周遊マラソン大会は11月18日開催  
 大会当日は県道の一部を通行止め

11月18日(日)午前8時半から、川西一庫ダム周遊マラソン大会を開催します。今年もゲストランナーとしてMBSアナウンサーの山中真さんが参加。晩秋深まるコースで健脚を競います。  
 会場には駐車場がありません。東谷小学校発の送迎バスを臨時運行(午前7時45分から随時)します。  
**【県道の一部を通行止め】**  
 当日、午前8時半ごろから午後2時ごろまで、大会コースの県道野間出野・一庫線を通行止めいたします。黒川や能勢町方面には、国道173号や477号に迂回してください。

問い合わせ 文化・観光・スポーツ課 ☎(740)1245



あんばい  
 をえま  
 かわ